



## 根っこの部分を大事にしながら 1学期を元気にしめくろう

1日に全校朝会を行いました。今回は各教室でオンライン映像を視聴する形で実施しました。その朝会の話の中で私は次の言葉を引用しました。「小さなことをやり続けていけばやがて大きなことができるようになる。大きな花を咲かせるために根っこの部分を大事にし続ける。」中学校の担任時代に、教室によく掲示していた言葉です。

聞く姿勢、靴揃え、マスクの着用（特に教室での学習時）、靴のかかとを踏まないことなど、この蒸し暑い時期にいい加減になりやすいことをいくつか取り上げました。小さなことだけど大切なこと、ちょっとその気になれば簡単にできることをみんなできちんとやり続けていこう。根っこの部分を大事にしながら、いろんなことに頑張ってきたこの1学期を締めくろう。そんな思いを子ども達に届けました。



6年生が視聴覚室で学習しているときの廊下です。上履きの並べ方が見事です。さすが6年生。手本となる姿を示してくれています。

## ゲストティーチャーの皆様 学校支援ボランティアの皆様 ありがとうございます



### 6/22 5年生 陶芸教室「ごはん茶わんづくり」

陶芸家の山本佳靖さん、河本賢治さん、中森清さん、天野博正さんにゲストティーチャーとしてお世話になりました。体育館にブルーシートを敷いて作品づくりに取り組みました。4名の先生方の親切なご指導のおかげで、子どもたちは、茶わんの成形、模様入れまで頑張ることができました。10月の完成がたのしみです。今年の5年生も体験をさせていただいたこの茶碗づくり。社の文化を体感するこの活動は、コロナ禍でも欠かすことのできない学習の一つです。



### 6/28 4年生 福祉についての学習「ガイド体験」

マラソン大会等で視覚障がい者の伴走をされている川口誠さんのお話を聞き、目の不自由な方々への支援の仕方について学びました。川口さんは、自分の問題だと思ふこと（当事者意識）、今の自分に何ができるかを考えること、自分から「手伝いましょうか」の声をかけることなど、大事にすべきことを熱く語られました。伴歩ガイドの体験では、留意点を分かりやすく教えていただき、手を携えて、必要な声をかけながら体育館を歩きました。



### 6/29 5年生 家庭科「裁縫の学習」

裁縫ボランティアとして、長野早智子さん、小谷貞代さん、谷口康子さん、藤井美代子さん、中川恭子さん、川口純子さん、そして、地域コーディネーターの川口誠さんにご来校いただき、子ども達の学習を支援していただきました。5校時にB組、6校時にA組がお世話になりました。玉止め、玉結び、波縫い、返し縫いなど、裁縫に関する基本的な技能を身につける学習でしたが、ボランティアの皆様の丁寧なアドバイスや補助により、子ども達は苦労しながらも一生懸命取り組むことができました。



### 6/28 6年生「租税教室」

倉吉法人会の種子忠雄さんほか4名の皆様が来校され、税に関する基本的な事柄を6年生に教えてくださいました。税金はどんなことに使われているのか。何のためにあるのか。もし税金がなかったらどうなるかなど、分かりやすく説明してくださいました。やや難しい内容もありましたが、メモを取りながらしっかりと学ぶ6年生の姿は立派でした。最後に、1億円(レプリカ)の入った重いアタッシュケースを見せてくださり、1億円の札束の塊を抱える体験をさせていただきました。

## 今日は7月7日 願いごとが叶いますように・・・

福祉委員会の七夕企画。私が大好きな取り組みの一つです。今年も1階廊下に笹が用意され、その笹に色とりどりのたくさんの短冊が飾られています。1枚1枚に書かれた子どもたちの願いごとには素敵な言葉がたくさん登場しています。一部ご紹介します。



- ★はしるのがはやくなりますように
- ★星のけんきゅうしゃになれますように
- ★ひきざんがうまくなりますように
- ★おとうとがこまなしのじてんしゃにのれますように
- ★さかだちで10びょういじょうとまれますように
- ★好きな本がいっぱい読めますように
- ★こうこがくしゃになりたいです
- ★おかねもちになりたいです
- ★算数の約分がうまくはやく思いつけるようになりますように
- ★マラソン大会で1位になれますように
- ★平泳ぎや背泳ぎなどのまだ習ってない泳ぎを早くマスターしたいです
- ★コロナがなくなるように
- ★みんなが元気にくらせますように



一人ひとりの素直な思いに触れることができ、読んでいて心が和みます。その夢や願いがどうか叶いますように……。これからも社小の子ども達の頑張りを温かく支えていきたいと思ひます。

## 7/12(月)～7/21(水)は「夏の交通安全運動」の期間です

先月、千葉県で痛ましい交通事故が起こり、児童の尊い命が奪われました。7/1の全校朝会では、交通安全についても次のような話をしました。

「おととい、千葉県で、大変な事故が起こりましたね。知っていますか。下校中の小学生の列にトラックが突っ込んで、5人の小学生をはねました。2人が亡くなり、1人が意識不明の重体、2人が重傷。とてもとても悲しい事故です。この事故を起こした運転手が許せません。

本当に事故はいつ起きるか分からないなあと思ひました。と同時に、社小のみんなは交通事故に巻き込まれて欲しくないなあと強く思ひました。

学校に来る途中や帰る途中、遊びながら歩道を歩いていて、体がぶつかって友達が車道に飛び出してしまったりすることはありませんか？ とても危険ですよ。予想外の悲しい事故につながる可能性があります。登校も下校も交通安全に十分に気をつけて欲しいと思ひます。……」

子ども達に話をしながら、車を運転する自分自身も意識を高くもってハンドルを握ろうと気持ちを引き締めました。ぜひご家庭でも今一度この機会に、お子様と交通安全についてのお話しをしていただけたらと思ひます。子ども達の安全な登下校を心から願っています。

※ 県教育委員会が作成した感染予防対策に関する啓発チラシ「県内の児童生徒・保護者・学校関係者の皆様へ」を別紙に印刷し、本日配布いたしました。ぜひご一読ください。